

教授会議事要録

1. 日 時 平成22年11月11日（木）15:00～15:43
2. 場 所 大会議室
3. 出席者 福田所長ほか30名
4. 欠席者 3名

5. 議 事

○ 議事要録の確認

平成22年10月14日（木）開催の教授会議事要録（案）を承認した。

○ 審議事項

（1）機能画像医学研究分野講師候補者選考委員会報告について

議長（同分野選考委員会委員長）から、選考の結果、資料2の候補者を委員全員一致で適任と認め、その選考経過及び推薦理由について説明があった。

ついで、前回教授会で報告したとおり、講師配置の可否は慣例で投票は行わず、委員会報告をもって決定することになっているので、同候補者を同分野講師候補者に決定したいとの提案があり、これを承認した。（平成22年12月1日発令予定）

なお議長から、国立大学法人東北大学教員の任期に関する規程により、講師には任期6年が付けられることとなっているが、テニユアでない講師の選考が准教授と同様の選考方法となっていることの問題点について、運営会議で再度検討したいとの発言があった。

（2）教員の人事について

議長から、資料3により、教員の兼務について諮り、これを承認した。

（3）加齢研創立70周年記念式典及び国際シンポジウム招待者について

議長から、資料4のとおり、同式典及び国際シンポジウム招待者名簿案を作成したとの説明があり、追加・修正等について意見交換を行った。

なお、さらに追加修正等の意見がないか構成員に照会するので、11月26日（金）まで庶務係に提案願った後、議長を中心とする検討会議で再検討し、運営会議で承認を得て平成23年1月中旬を目安に招待状を送付したいとの提案があり、これを承認した。

（4）その他

なし

○ 報告事項

（1）各種委員会報告

- ① 議長から、資料5-1により、部局長連絡会議・懇談会（10月19日（火）

開催)の主な議事内容について報告があった。

- ② 議長から、運営会議(11月4日(木)開催)の概要について報告があった。
- ③ 総務・人事委員会委員長から、構成員から提案があった加齢研独自の若手振興策について検討しており、11月中には結論を出して12月の運営会議に提案したいとの報告があった。
- ④ 議長(財務委委員長代理)から、財務委員会で加齢研の空きスペースの有効利用について検討しているとの報告があった。
- ⑤ 研究推進委員会委員長から、委員会で加齢研研究奨励賞授与候補者の審査を行ったが、次回教授会で候補者を提案し承認を得たいとの報告があった。
- ⑥ 環境・安全管理担当責任者から、次の報告があった。
 - 1) 11月2日(火)に防災訓練(火災訓練を含む)を実施したが、計画どおり終了したこと。
 - 2) 12月に禁煙講習会を実施する予定であること。
- ⑦ 構成員から、医工学研究科教授会(11月10日(水)開催)で、テニユア・トラック教員の取り扱いについて検討したとの報告があった。
- ⑧ 遺伝子実験センター長から、昨年12月下旬に某部局で遺伝子組み換えマウスが管理区域外に逃亡したことに関し、次の報告があった。
 - 1) 文部科学省に経緯を報告したが、重大事故であるため同省から事情聴取を受け報告書の提出を求められたので、現在作成中であるが今後なんらかの処分を受けるのでないか。
 - 2) 今後事実経過を確認し再発防止に努めるが、このような重大事故が発生した場合は、速やかに同センターに一報願いたいこと。
 - 3) 今回の原因は、新生児マウスの母親が子供を隠す習性があることに起因し発生した事故と考えられるので、今後新生児マウスの取り扱いに関するマニュアルを作成し関係部局に配布予定であること。
 - 4) 構成員からこの事故の経緯はコンフィデンシャル(内密)としているのかとの質問があり、同センター長から、リスク管理の観点からコンフィデンシャルとしているので、この情報は研究室内で留め置き願いたいとの発言があった。

(2) 専任教授会報告

議長から、専任教授会(11月11日(木)開催)について、次の事項に関する報告があった。

- ① 腫瘍制御研究部門分子腫瘍学研究分野教授候補者の選考について
- ② 加齢研創立70周年記念国際シンポジウム会場の変更について
- ③ その他

(3) 職員の兼業について

議長から、資料6により、職員の兼業について報告があった。

(4) その他

- ① 教授会幹事から、加齢研教授会忘年会への参加案内があった。
- ② 議長から、次回教授会は12月9日（木）午後3時から大会議室で開催するとの報告があった。

以 上